

# 伊藤 洋祐(旭野)

合格校:神戸大(工)、立命館大(情報理工)

今年度はセンターから共通テストへの移行、新型コロナウイルスの流行など本当にイレギュラーな年でした。そんな中、日比野先生には化学、創先生に勉強全般の進め方を教えて頂き、勉強を本格的にスタートすることができました。特に役に立ったのは創先生の個別でした。これまでは家では3時間勉強できたらいい方だった自分は先生に勉強時間を報告することで気が引き締まり、平均して毎日10時間程度勉強できるようになりました。はじめの方はとてもキツイですが、一回13時間程の勉強をしてしまえばその後からは8時間でも少なく感じるようになります。

僕がこの一年で特に意識していたことは体調管理と諦めないということです。まず体調管理ですが、基本的な手洗いうがい等はもちろん、昼食時は人のほとんどいない教室で食べるということをしていました。やはり友達と話しながら食べるのは楽しいですが、そういったことを我慢して体調管理を第一にしていたこともあってか、以前はよくひいていた風邪はほとんどひかず、塾もほぼ休むことなく通うことができました。

次に諦めないということに関してですが、僕は元々名古屋大学の情報学部を第一志望にしていた模試等で何回もE判定が出ていましたが最後の共通テストリサーチの結果が出るまで諦めていませんでした。結果として名古屋大学を受けることはできませんでした。もっと早い段階で諦めていたら神戸大学も受かっていなかったと思います。

また、塾の授業に無駄な授業は何一つありませんでした。特に創先生の共通テストの英語の授業では、どの問題にも共通する解き方であったり、様々な形式の問題を解いていたことで、本番の共通テストでは問題が模試と全然違う等騒がれていましたが何も気にすることなく解くことができ、過去最高に近い点数を取ることができました。

甲陽塾に入っていなければここまで本格的に勉強することはなかったと思いますが、先生方のおかげでとても実りのある1年半にすることができました。